



建築物総合環境計画概要書 新築

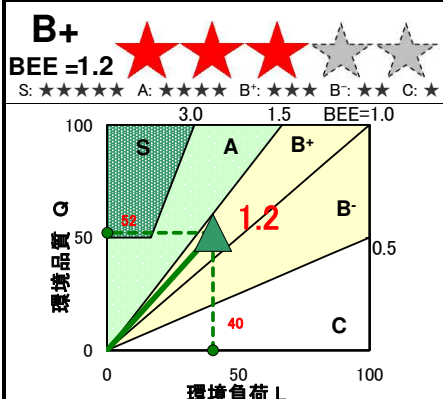
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要

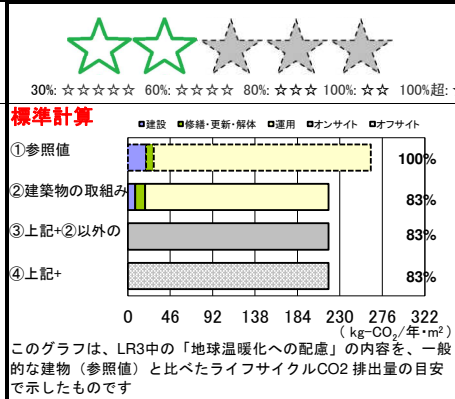
建物名称	(仮称)OMタワー上本町	
建設地	天王寺区上本町6丁目	
建築用途	共同住宅	
建築主		
設計者		
敷地面積	1,483.79	m ²
建築面積	886.78	m ²
延床面積	16,855.32	m ²
構造/階数	RC造 / 地上29階、地下1階	
完了年(予定)	2024年6月	

1-2 外観

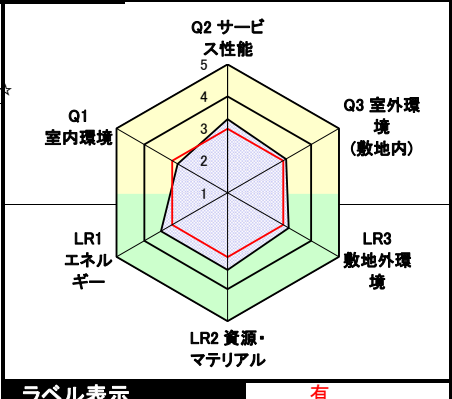
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



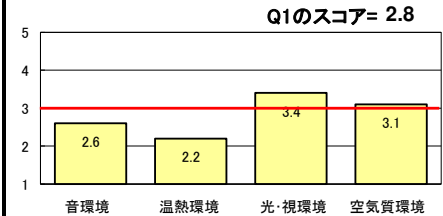
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



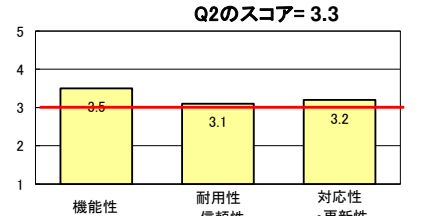
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

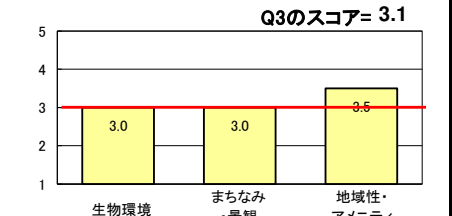
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

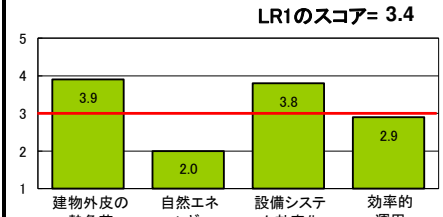


Q3 室外環境 (敷地内)

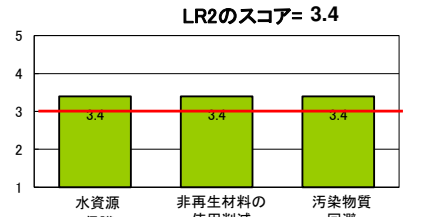


LR 環境負荷低減性

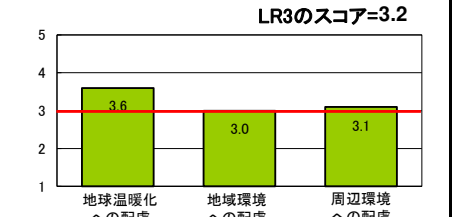
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

特に無し。

その他

特に無し。

Q1 室内環境

F☆☆☆☆の建材を使用して室内環境に配慮した。住戸の外皮性能を断熱等性能等級 等級4を確保して温熱環境を向上させた。また、大きな窓開口により良好な光・視環境とした。

LR1 エネルギー

断熱等性能等級 等級4を確保して建物外皮の熱負荷抑制に配慮し、LED照明やガス潜熱回収型給湯温水暖房機などの高効率設備の採用により設備システムの高効率化を行った。

Q2 サービス性能

Gbitクラスのインターネットに対応し、階高を3.0m以上として機能性と更新性のある空間とした。劣化対策等級3、制振ダンパー設置として耐震性・耐用年数にも配慮した。

LR2 資源・マテリアル

節水型便器・節水水栓で水資源保護に配慮し、壁下地に木軸を使用し部材の再利用可能性を高め、また、パネリクルボードや再生クラッシュランなどリサイクル材を使用することで、非再生材料の使用量削減に努めた。

Q3 室外環境 (敷地内)

敷地内の緑化を多くすることで生物環境やアメニティを向上させた。防犯カメラの設置により防犯性にも配慮した。

LR3 敷地外環境

省エネ性能によりライフサイクルCO₂排出量を抑制し地球温暖化へ配慮した。また、光害の抑制により、周辺環境へ配慮した。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.2

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.6 ライフサイクルCO2による
配慮事項	断熱、高効率設備等により地球温暖化に配慮

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 3.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 4.0 屋上緑化
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 3.0
配慮事項	屋上緑化

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 3.9 5-1断熱等性能等級 等級4
配慮事項	5-1断熱等性能等級 等級4の断熱性能とする

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	4.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 3.8 省エネ計算による
配慮事項	エコジョーズ、LED照明等により高効率な設備を採用

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BEI][BEIm]	
	等級4 (相当)	0.92	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEIm]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEIm]
	-	0.91	0.81